

専門看護師の活動紹介

専門看護師とは

専門看護師（Certified Nurse Specialist：CNS）とは、複雑で解決困難な看護問題を持つ個人、家族及び集団に対して、水準の高い看護ケアを効率よく提供することを使命としています。専門看護師制度は、日本看護協会と日本看護系大学協議会の連携で運営されています。日本看護協会は、専門看護分野の特定、認定審査・認定更新審査等を行い、日本看護系大学協議会は、教育課程の特定、教育課程の認定・認定更新を行っています。（日本看護協会 HP 参照）。

CNS は日本看護協会専門看護師認定審査に合格し、ある特定の専門看護分野において卓越した看護実践能力を有することを認められた者をいいます。CNS は専門分野において以下6つの役割を果たします。

1. 個人、家族及び集団に対して卓越した看護を実践する（実践）
2. 看護者を含むケア提供者に対しコンサルテーションを行う（相談）
3. 必要なケアが円滑に行われるために、保健医療福祉に携わる人々間のコーディネーションを行う（調整）
4. 個人、家族及び集団の権利を守るために、倫理的な問題や葛藤の解決を図る（倫理調整）
5. 看護者に対しケアを向上させるため教育的役割を果たす（教育）
6. 専門知識及び技術の向上並びに開発を図るために実践の場における研究活動を行う（研究）

専門看護分野は 2022 年 2 月現在特定されている分野は 14 分野です。厚生連高岡病院では、2021 年に急性・重症患者看護専門看護師が誕生しました。

急性・重症患者看護専門看護師

寺井 彩



急性・重症患者看護専門看護師（CCNS）、その名の通り緊急度や重症度の高い患者に対し高度な実践を行い、患者・家族への支援、関係各種間における調整を行い、最善の医療やケアが提供できるように支援することを使命としています。

臨床では、特に複雑で困難な場面が数多く存在します。例えば、予期せぬ急変により、治療の継続が差し控えかを家族が代理意思決定をしなくてはいけない場合、医療者間、医療者一患者・家族間、患者一家族間、家族間において価値観や意思の対立が生じることがあります。このような時、専門看護師の役割でもある『倫理調整』が必要となります。

そこで患者・家族の思いを尊重した治療やケアが行えるよう、各専門職の方々と協働して解決の糸口を見つけられるよう調整していきたいと思い、2022 年 4 月から倫理コンサルテーションチームを発足し活動しています。また呼吸ケアチーム・BLS チームに所属し、医療スタッフに対する教育や相談、さらに研究倫理審査委員会に所属し、看護研究の相談にも応じています。